

★4 プランの総合的な推進

☆11 関係諸団体との連携・協力

No	事業名	担当課等	区分	実施計画内容	実施状況、目標値への到達度	来年度に向けた課題及び改善点	担当課評価
46	男女共同参画審議会との連携及び協力	地域経営課	継続	内容:男女共同参画の推進を図るため、三条市男女共同参画審議会から指導・助言を仰ぐ。	内容:男女共同参画審議会を4回開催し、令和4年度の第2次男女共同参画推進プラン実施計画及び実施状況の審議並びに第3次男女共同参画推進プランの策定に係る審議を行った。		A 1…― 2…― 3…― 4…― 5…3点 6…3点 合計 6/6= 100%
47	関係機関、各種団体等との連携及び協力	地域経営課	継続	内容:男女共同参画講座等の開催に際し、各種団体の協力を仰ぐ。	内容:関係各種団体に対し、男女共同参画セミナー等の開催案内チラシを配布し、周知について協力を仰いだ。また、セミナーを開催する際に、関係機関及び各種団体と連携した。		A 1…― 2…― 3…― 4…― 5…3点 6…3点 合計 6/6= 100%

☆12 男女共同参画センターの活性化

No	事業名	担当課等	区分	実施計画内容	実施状況、目標値への到達度	来年度に向けた課題及び改善点	担当課評価
48	男女共同参画センターの充実及びPRの強化	地域経営課	継続	内容:男女共同参画センターを各種講座の会場として利用することにより、センターの稼働率を上げる。また、各種講座開催時にセンターのパンフレットを配布することでセンターの周知を図る。 目標値:男女共同参画センターにおける講座の開催回数2回以上	内容:例年、女性のスキルアップセミナー会場を男女共同参画センターとして開催している。 目標値への到達度:男女共同参画センターにおける講座の開催2回で目標値達成	女性スキルアップセミナーだけでなく、本センターを活用した講座等を増やす。また、男女共同参画センターのパンフレットを活用し、様々な機会を通じて周知を図っていく。	A 1…ー 2…ー 3…ー 4…ー 5…2点 6…3点 合計 5/6= 83.3%

☆13 男女共同参画推進のための環境整備

No	事業名	担当課等	区分	実施計画内容	実施状況、目標値への到達度	来年度に向けた課題及び改善点	担当課評価
49	計画の推進状況の報告書の作成と公表	地域経営課	継続	内容:今年度の計画の実施状況を取りまとめ、ホームページで公表する。	内容:令和4年度の計画の実施状況を作成し、審議会に諮った後、ホームページで公表する。		A 1…― 2…― 3…― 4…― 5…3点 6…3点 合計 6/6= 100%
50	広報紙のイラスト等による固定的役割分担イメージの払しょく	政策推進課	継続	実施時期:通年 対象:市民全体 目的:固定的意識の解消 内容:広報さんじょうに掲載するイラストは、性別によるイメージを固定化した表現や男女で異なる表現を使わないように事前に指示する。また、記事本文についても広報広聴係でチェックする。 前年度からの改善点:イラストに限らず、イメージ画像や記事本文についても対象とする。 予算額:15,047千円	実施時期:通年 内容:広報さんじょうに掲載するイラストや画像、記事本文において、性別によるイメージを固定化した表現や男女で異なる表現を使わなかった。 工夫した点:子育て情報の記事に男性のイラストも入れるなど、男女共同参画を推進するイメージによる表現とした。 決算見込額:17,585千円	引き続き、性別によってイメージを固定化した表現などをしないよう徹底することに加え、男女共同参画を促進するイメージの発信にも努めていく。	A 1…3点 2…― 3…3点 4…3点 5…3点 6…3点 合計 15/15 =100%
51	保育ルーム、要約筆記の設置	地域経営課	継続	目的:多様な人が各種講座等に参加できるようにする。 内容:各種講座、フォーラム等に保育ルーム・要約筆記等を設置する。また、次年度の予算要求時には、地域経営課から各課に保育ルーム・要約筆記等を設置するよう依頼する。	内容:各種セミナー開催時に保育ルームを設置した。また、地域経営課から各課に保育ルーム設置及び要約筆記等を設置するよう働き掛けた。		A 1…― 2…― 3…― 4…― 5…3点 6…3点 合計 6/6= 100%

☆14 市役所内における男女共同参画の推進

No	事業名	担当課等	区分	実施計画内容	実施状況、目標値への到達度	来年度に向けた課題及び改善点	担当課評価
52	男性職員の育児休業及び介護休暇取得の推進	人事課	継続	実施時期:随時 対象:男性職員 目的:男性職員の家事や育児の実践を支援し、子育て環境の充実、就労環境改善を図る。 内容:・配偶者の出産に伴い男性職員が育児休業や部分休業を希望した場合に、職員、所属、人事担当が連携を図り個々の事情に合わせた育児休業の取得方法について検討するなど、個別の相談に随時対応する。 ・所属長に所属職員の休暇、休業等の活用を促すよう周知する。 ・育児休業又は介護休暇取得職員の代替職員の円滑な確保を図る。 ・育児休業を取得している男性職員の育児活動をラインワークスで紹介し、男性職員の育児休業取得に関する職場内の意識の醸成を図る。 前年度からの改善点:妻が出産予定の職員について人事課がより早く認識し本人に休暇、休業等の活用を促すとともに、所属での業務の調整を早い段階から行うために、「育休計画書」の提出を徹底する。 目標値:今年度出生した子を持つ男性職員のうち育児のための休暇・休業取得者の割合 20%(連続して2週間以上のものを対象とする。)	実施時期:随時 対象:男性職員 内容:・男性職員が育児休業を希望した場合に、職員、所属、人事担当が連携を図り個々の事情に合わせた取得方法について検討するなど、相談に随時対応した。 ・所属長に所属職員の休暇・休業の活用を促すよう周知するとともに、育休に関する情報を職員が常に閲覧できるよう整備した。 ・育児のための休暇・休業の予定がある職員は育児計画書を作成するよう周知し、所属内での業務の調整をスムーズにした。 ・育児休業を取得した男性職員の紹介等について随時LINEWORKSに投稿し、男性職員の育児休業取得の浸透を図った。 工夫した点:・情報発信や相談対応にLINEWORKSを活用し、職員が育休に関する情報を収集するハードルをなるべく下げるよう心掛けた。また、育休取得者の各休暇、休業の取得期間や育休中の実体験などを紹介し、男性職員が自分の育休取得についてイメージしやすくなるようにした。 目標値に対する結果:今年度出生した子を持つ男性職員のうち育児のための休暇・休業取得者(取得予定を含む。)の割合 50%で目標値達成(連続して2週間以上のものを対象とする。)	配偶者が出産予定の職員の人事課への報告と、育児休業等の取得を希望する職員の育休計画書の提出を徹底するために、ラインワークス等を活用し随時周知する。	A 1…- 2…- 3…- 4…3点 5…3点 6…3点 合計 9/9 =100%

No	事業名	担当課等	区分	実施計画内容	実施状況、目標値への到達度	来年度に向けた課題及び改善点	担当課評価
53	職員に対するセクシュアル・ハラスメント等のハラスメント防止に向けた啓発	人事課	継続	実施時期:随時 対象:職員 目的:性別の区別なく就労環境の改善を図る。 内容:・セクシュアル・ハラスメント等の防止について、啓発文書などにより職員への周知を図り防止に努める。 ・職員がより相談しやすい職場環境を整備し、相談内容や状況に応じて適切に対応するための体制の整備を行う。 前年度からの改善点:引き続き職員が相談しやすい環境づくりと啓発に努める。 目標値:定期的な啓発によりセクシュアル・ハラスメント等の発生を抑制するとともに、相談窓口の設置を周知することにより職員が相談しやすい環境づくりに努める。 予算額:132千円	実施時期:随時 参加者数:職員 内容:人事課に相談窓口を設置し随時相談を受け付けるとともに、職員がより相談しやすい職場環境を整備するため、新たに設置した弁護士による外部相談窓口について知らせる体制を築いている。 工夫した点:新たに設置した弁護士による外部相談窓口について、周知用のチラシを各所属の事務室内に掲示するよう依頼するとともに、LINEWORKSの掲示板でも周知し、職員が相談しやすい環境づくりに努めた。 目標値に対する結果:セクシュアル・ハラスメント等性別に起因するハラスメントの発生件数は0件であり、目標を達成できたと考える。また、新たに設置した外部相談窓口についても周知し、より相談しやすい環境を整えることができた。 決算見込額:132千円	令和5年度以降も目標値として発生0件の維持を目指す。	A 1…- 2…- 3…- 4…3点 5…3点 6…3点 合計 9/9 =100%